




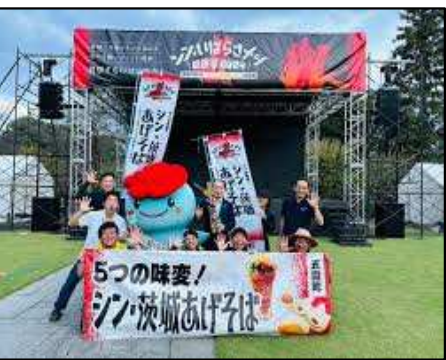


五霞町30周年のあゆみ

- 平成8年（1996） ○北部集落排水処理場が竣工する。
○町制施行される。（6月1日）
○川妻浄水場が竣工する。
○東部集落排水処理場が竣工する。
- 平成9年（1997） ○元栗橋・堀之内・新幸谷の一部の公共下水道が供用開始。
- 平成10年（1998） ○五霞落川水門が竣工する。
○山王地区河川防災ステーションの建設が始まる。
○住民課窓口を土曜日の午前中開設。
- 平成11年（1999） ○南部集落排水処理場が竣工する。
○福祉センターが竣工する。
- 平成12年（2000） ○介護保険制度がスタート。
○ふれあい橋が完成する。
○童夢公園が竣工する。
○環境課を新設。
- 平成13年（2001） ○都市計画道路土与部・小福田線一部が開通。
○警察官立寄所が開所される。
- 平成14年（2002） ○東・西小学校校舎・体育館大規模改造（耐震工事）事業が完了。
○介護予防センター「やすらぎの家」事業を開始。
- 平成15年（2003） ○幸手市、五霞町法定合併協議会を設置。
○安心で安全なまちづくり条例が施行。
○環境基本計画を策定。
- 平成16年（2004） ○幸手市・五霞町法定合併協議会が解散。
○利根川・江戸川堤防強化事業住民説明会を開始。
○電子申請・届出システムの運用を開始。
○中学校校舎の耐震改築工事が完了。
○次世代育成支援行動計画を策定。
- 平成17年（2005） ○第4次五霞町総合振興計画を策定。
○道の駅「ごか」がオープン。
○第1回五霞ふれあい祭りを開催。
○健康日本21五霞町行動計画を策定。
- 平成18年（2006） ○五霞町地域包括支援センターを設置。
○五霞町指定介護予防支援事業所を開設。
○町制施行10周年。
○五霞町行政改革運営プラン（集中改革プラン）の策定・公表。
○町道9号線（都市計画道路小手指・小福田線）が開通。
- 平成19年（2007） ○五霞町役場温室効果ガス削減計画（第2次改定版）を策定。
- 平成20年（2008） ○山王地区河川防災ステーション工事が完了。
○後期高齢者医療制度がスタート。
- 平成21年（2009） ○第4期五霞町高齢者福祉計画・介護保険事業計画を策定。
○第2期五霞町障害福祉計画を策定。
- 平成22年（2010） ○五霞町次世代育成支援行動計画を策定。
○第5次五霞町総合計画を策定。
○役場窓口でのパスポート申請受付・交付が始まる。
○消費生活相談窓口を開設。
- 平成23年（2011） ○東日本大震災発生。五霞町では震度5強を観測。
○町制施行15周年。
○五霞町地域福祉計画を策定。
○ごか水辺公園が開園。
- 平成24年（2012） ○五霞町イメージキャラクター「ごかりん」が誕生。
○夜間収納窓口を開設。
○指定避難所である公共施設へ太陽光エネルギーを設置。
○五霞町史刊行。



平成25年（2013）	<ul style="list-style-type: none"> ○五霞町マリッジサポーター連絡会を発足。 ○五霞町コミュニティ交通の実証運行を開始。 ○五霞ふれあいセンター大規模修繕工事を実施。 ○道の駅ごかをリニューアル。 ○そば焼酎「川霞」の販売を開始。 ○県内初の共同運営による基幹業務システムを構築。 	
平成26年（2014）	<ul style="list-style-type: none"> ○東西小学校にタブレット端末・電子黒板・無線LANを設置。 ○道の駅ごかが関東道の駅アワード2014「プレミアム30」に選出される。 	
平成27年（2015）	<ul style="list-style-type: none"> ○圏央道五霞ICが開通。 ○新4号国道が4車線化。 ○五霞ライスセンターが完成。 ○中央公民館耐震化工事・講堂天井改修工事を実施。 ○五霞町結婚支援員連絡会を設置。 	
平成28年（2016）	<ul style="list-style-type: none"> ○町制施行20周年。 ○五霞町コミュニティ交通「ごかりん号」が本格運行。 	
平成29年（2017）	<ul style="list-style-type: none"> ○マイナンバー・マイナンバーカード広報大賞総務大臣表彰を受賞。 ○第2次五霞町地域福祉計画を策定。 ○「情報・防災ステーションごか」が完成。 ○五霞町男女共同参画推進プラン(後期)を策定。 ○五霞町公共施設等総合管理計画を策定。 ○五霞町空家等対策計画を策定。 ○小中学校の全教室へエアコンを整備。 ○道の駅来場者数1,000万人を突破。 	
平成30年（2018）	<ul style="list-style-type: none"> ○五霞町魅力まるわかりガイドを作成。 ○都市計画道路江川・幸主線が開通。 ○子ども見守りスクールガードを開始。 ○かんたん窓口サービスを開始。 ○2019国体に向け、五霞町ウオーキング大会を開催。 ○埼玉県との3市2町と結婚支援広域連携協定を締結。 ○防犯灯をLED化。 	
令和元年（2019）	<ul style="list-style-type: none"> ○五霞誕生130周年記念式典を挙げる。 ○「幸手市・五霞町合同祝賀花火大会」を開催。 	
令和2年（2020）	<ul style="list-style-type: none"> ○五霞誕生130周年。 ○第6次五霞町総合計画を策定。 ○圏央道五霞IC周辺地区開発事業が完了。 ○「Street sports park GOKA」がオープン。 ○五霞町立小学校統合及び小中一貫教育基本方針を策定。 	
令和3年（2021）	<ul style="list-style-type: none"> ○学校統合後の小学校名を「五霞町立五霞小学校」に決定。 ○五霞町まちのしごと改革大綱及びアクションプランを策定。 	
令和4年（2022）	<ul style="list-style-type: none"> ○「区域指定制度」の運用を開始。 ○町道5号線が開通。 ○五霞町DX推進計画を策定。 	
令和5年（2023）	<ul style="list-style-type: none"> ○「ラジコンパークGoka」がオープン。 ○保育料を無償化。 ○AIデマンド交通の実証運行を開始。 ○ふるさとの偉人漫画「一色神社物語」を製作。 	
令和6年（2024）	<ul style="list-style-type: none"> ○五霞町庁舎複合化基本計画を策定。 ○シン・いばらきメシ総選挙2024グランプリを受賞。 ○新たな町の名産品「HANABI Gin」を販売開始。 ○隣接型小中一貫教育を開始。 ○五霞中学校「全国花のまちづくりコンクール」文部科学大臣賞を受賞。 	
令和7年（2025）	<ul style="list-style-type: none"> ○小中学校の学校給食費を無償化。 ○新・放課後児童クラブ「ごかつ子クラブ」を開設。 ○「道の駅ごか開業20周年祭」を開催。 ○子育て支援住宅の建設が始まる。 ○地域商社「一般社団法人ごかみらいLab」を設立。 ○五霞中学校体育館・武道場にエアコンを整備。 	
令和8年（2026）	<ul style="list-style-type: none"> ○町制施行30周年。 	